

# 福成会だより

## 第52号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒660-0052

尼崎市七松町3丁目17番20号

Dビル壱号館101

Tel : (06) 6416-0051

Fax : (06) 6435-9630

Mail : fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

## 新規事業が始まりました!

### チャレンジ・コヤリバ 就労定着支援事業

就労定着支援事業は、チャレンジ・コヤリバで平成30年10月から開始した事業です。支援を経て一般企業等に就職した後、6ヶ月を経過した方が対象で、10月1日現在で9名の方が契約されています。土曜開所日に来所していただきて相談を受けたり、職場を訪問することで仕事の状況を確認し、就職先との連絡調整もおこなっています。今後も長く職場に定着していただけるよう、利用者に寄り添った支援を続けていきます。



就職先での様子

### みのり 販路開拓事業

「事業所と企業」「商品と販売先」などのつながり役となり、新しいお仕事の紹介や自主製品の販売先を拡げていきます。

- ・事業所で作る自主製品の販売先を拡大
- ・自主製品の展示(常設)
- ・事業所と企業のつながり役(共同受注窓口(機能))

#### 担当者より一言

障害者施設の取り組みを多くの方に「知ってよかった」と思ってもらえる機会をたくさん増やしていきたいです。

藤井さん

### みのり チャレンジ事業

就労を希望する障害をお持ちの方を一定期間、尼崎市役所の臨時的任用職員として雇用することにより就労意欲を高め、実際の業務を通じてスキルアップを図り、企業等への就労を促進しようとするものです。

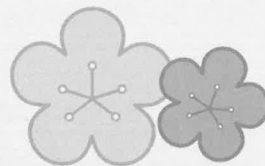
#### 担当者より一言

障害をお持ちの方の一般就労に向けて支援員として「チャレンジ精神」で頑張ります。

高見さん

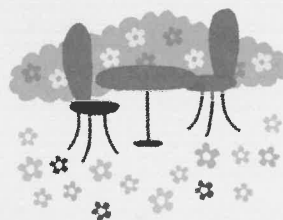


# せい りゅう えん 清流園



## す もと 過ごしやすいさを求めて

ひとり さぎょう きゅうけい かつどう しゅうちゅう  
一人で作業や休憩がしたい。活動に集中したい。そんな  
ようぼう こた こんねん ど あら つくえ こうにゅう  
要望にお応えするため、今年度、新たな机を購入しました。  
つくえ し き こべつ こうかん かくほ  
机に仕切りがついているため、個別の空間が確保しやすく  
なっています。1つで使っても良  
つな つか よ ひとり  
し。繋げて使ってもよし。一人で  
さぎょう きゅうけい かた にん き  
作業や休憩がしたい方には人気の  
つくえ ほか  
机となっています。この他にも  
せいりゅうえん こうかん す  
清流園ではよりよい空間で過ごせ  
るように日々、考えながら取り組  
ひび かんが と く  
んでいます。



## さいかつはじ 裁活始めました！

らっかせい にんじん  
落花生・カブ・人参・ラディッシュ・  
ほうれん草を育てました。みなさんで育  
てて、一緒に調理し、食べる、そして笑  
顔になるをモットーに栽培活動をおこ  
なっています。水やりや草抜きに取り組  
む利用者の姿はいつも真剣で、収穫した  
ものを食べる時は笑みが見られます。



## れっつ うんどう Let's 運動!!

さむ からだ うご き かい へ  
寒くなると身体を動かす機会が減りますね。  
そういう私もお正月あたりからお肉がちょっ  
と…。はて、昔はこんなところにあったかな…。  
ほんとう うんどう き かい たいせつ せい  
本当に運動する機会はとても大切ですね！！清  
りゅうえん さまごま とお すこ  
流園では様々なプログラムを通して、少しでも  
多く身体が動かせる機会を設けています。知識  
おお からだ うご き かい もう ちしき  
や運動を理学療法士からも教わり、何より楽し  
く身体が動かせるようなプログラムを考えてい  
ます。天気の良い日は外で、天気が悪い日は室  
内運動をしています。活動中は一生懸命な中にも  
笑い声が溢れています。筋力をつけることで、  
転倒防止や姿勢の維持  
にも繋がりますので、  
これからも楽しく健康  
的にがんばりたいと思  
います。(私もがんばっ  
て運動します！！)



つかぐちふくせいえん  
**塚口福成園**

こべつしえんかつどう  
**個別支援活動ってなあに？**

せいにかつがいごじぎょう 生活介護事業でおこなっている「個別支援活動」についてご紹介

します。

塚口福成園では生産活動を通じて社会参加や仕事をすることでの生き甲斐を感じていただくための支援を得意として参りました。得意な工程を見つけ、仕事の精度が上がっていくことを体感、積み重ねる事で自信を付けたり、やりがいを感じたりしていただくのですが、仕事は生活の一部であり人それぞれの障害特性や生きづらさについても支援は必要ですので主力の生産活動とは別枠で個別支援活動をおこなっています。個別支援活動とはアセスメント表、個別支援計画に反映されている内容を対象に、個々によって必要な支援を個別または少人数に分けて月1回程度開催しています。今年度は「買い物やお金に関すること」「自分でできる健康体操の練習」「整理や片付けに関すること」などを実施しました。活動後は事業所の掲示板で紹介していますので機会があればご覧ください。



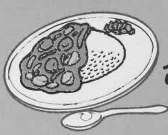
せいりばこつく 整理箱を作って



ものせいり 持ち物整理



か お買いものシミュレーション!



あまがさき てちょうだい だん  
**尼崎ぐるめ手帖第1弾**

けいさいちゅう はあぶらんど掲載中!



みなさまご存知のランチパスポートが生まれ変わり、尼崎の店舗限定本「尼崎ぐるめ手帖」として生まれ変わりました。

第1弾となる「ぐるめ手帖の47ページ」にはあぶらんどが掲載中です。今回はカレーそのものの味を知ってる方にも、知らない方にも楽しんでいただくためメニューは「カレーライスとドリンク」がメニュー内どれでもセットで500円とかなりお得です。この機会に1度ご賞味ください。



あまがさき てちょう  
**尼崎ぐるめ手帖**  
 ゆうこうきげん 有効期限 2019年1月9日～  
 2019年7月9日まで  
 ちか 近くのコンビニ、書店にてお買いもと 求めください。

はあぶらんどのは場所がわかりにくい方は社会福祉法人福成会ホームページをご覧ください。

社会福祉法人 福成会ホームページ  
<http://www.fukuseikai.or.jp/>



# あいあい

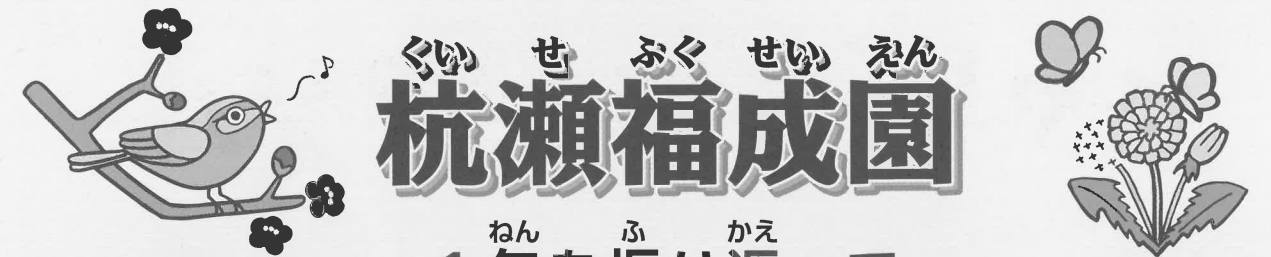
## 素敵なクリスマス

12月21日に淀川加工印刷株式会社様より利用者ひとりひとりに大きなクリスマスケーキをいただきました。利用者からはたくさんの笑顔が溢れ、翌日のご家族から喜びの声や感謝の言葉も多くいただきました。25日はクリスマス会を実施し、ボランティア団体「ポピー」様をお招きし、素敵なハンドベル演奏を聞かせていただきました。そのほかにもあいあいオリジナル靴下や職員の出し物で楽しい一日を過ごすことができました。



## こまくさ会

あいあいは、こまくさ会という地域で活躍される団体との交流があります。2月13日には「こまくさ・あいあい演芸大会」と題し、あいあいは利用者とダンスを披露しました。またダンスでは見栄えが良くなるようにポンポンをこの日に向けて作成しました。今年度もたくさんの交流をさせていただきましたが、今後もこのつながりを大切にしていきたいと思えます。



# 杭瀬福成園

## 1年を振り返って

どのスタッフでも同じ支援を提供できることを目標に、グループ体制の大幅な変更から1年が過ぎようとしています。年度初め、この大きな変化が利用者の負担にならないか心配されたのですが、利用者みなさまは受け入れてくださっている様子が伺え、スタッフ一同安心しました。一方、スタッフは今までは違う支援体制に慣れるまで時間がかかり、しばらくは基本的な動きを記したプリントが手放せませんでした。また、トランシーバーの導入や、夕方に全スタッフで何度も振り返りと検討を重ねました。利用者にとっては、どのスタッフが対応しても同じ対応になるので、安心して過ごしていただけたのではないのでしょうか。今後も、杭瀬全体でチームワークを高め、支援の向上を目指していきたいと思えます。



## 防犯対策について

年末の職場内研修にて尼崎東警察署より生活安全課の警察官をお招きして防犯研修を行いました。防犯対策はいくつか行っていますが、DVDと講話によって不審者への対策などをわかりやすく説明して下さったり、事業所内をじっと見ていただき気を付けるべきポイントを教えていただきました。今回の研修を通して、防犯に対する意識や心構えがより一層身につきました。利用者の笑顔が失われることの無いよう学んだことに取り組んでいきたいです。



## 新成人・還暦人おめでとう会

今年は杭瀬福成園より新成人になられた方、あいあいより還暦を迎えられた方がおられましたので「新成人おめでとう会」「還暦人おめでとう会」を実施し、事業所をあげてお祝いしました。対象利用者の紹介から始まり、ご家族からの手紙や利用者・スタッフからのお祝いの言葉を受け、多くの笑顔が見られました。事業所から記念品を贈呈すると少し恥ずかしそうにされながらも、喜んでくださる姿が見られ、特別な1日を一緒に迎えられることを嬉しく感じました。今後も元氣な姿で活躍していただけることを期待しています。



## 新企画ぞくぞく登場!!

杭瀬福成園では土曜開所日のプログラムで新企画をたくさん取り入れています。企画の内容については利用者やご家族からの意見を参考にしながら、毎回スタッフ間でアイデアを出し合っています。今年度1番人気は『カーリング』でした。カーリングというと氷の上で丸い石を滑らせて得点を競う競技をイメージすると思いますが、杭瀬のカーリングは車を使った『CARリング』です。ミニカーを的に向かって走らせ得点を競い合いました。新しい企画に利用者みなさまは興味津々。自分の車が的に入りそうで入らなかったり、対戦相手の車が自分の車にぶつかったりすると、大きな歓声があがっていました。2番人気は『杭瀬福成園で喫茶店をオープン』、3番人気は『夏フェス』でした。夏フェスでは、屋台コーナーの金魚すくいや盆踊りコーナーなど大変にぎわいました。ほかにも、『ビンゴ大会』やダイエット企画の『運動スタンプラリー』などなど、新企画がたくさん登場しました。次回の企画に乞うご期待です。

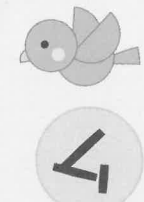


# チャレンジ・コヤリバ

じりつくんれん  
自立訓練  
がく  
学

しゅう  
習

プ ロ グ ラ



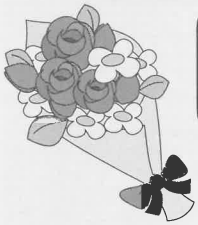
生活に必要となる知識の習得、話し合いを通して自分の意見の発信、他者の意見を傾聴し自分の考えの視野を広げることを目的で学習プログラムを実施しています。これまで「金銭管理」「住まい探し」「健康な食事の摂り方」「危機管理」などの内容を実施しました。座学だけでなくパソコンで住まいを探したり、尼崎防災センターに行って震災体験をする外出プログラムも実施しています。



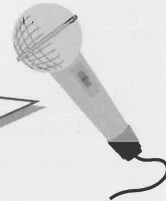
## しゆく せいじんしき 祝！成人式

おめでとーございませう

コヤリバからは1名の方が  
あたらしい門出を迎えました。



新成人おめでとうございます。  
成人を迎えるにあたっての抱負をお願いします。



来年の9月頃までに就職したいです。  
それまでにコヤリバで作業する時間を少しずつ増やし、体力をつけていきたいです。  
今はまだ自分にどんな仕事に向いているかわからないので、色々な実習をして体験していきたいと思っています。

20歳を迎えた就労継続B型のKさん。素敵なコメントありがとうございました。

# サポートセンターまつば

## みか ##### まつば見える化プロジェクト #####

今年度の「見える化」は、近年の障害者分野でも課題となっている認知症予防について学び、法人内で発表しました。その中でもアセスメントと、それを基にした予防支援に力を入れてきました。

アセスメントでは、知的障害を持たれた方を対象とする認知症判別アセスメントを実施していて、早い段階での気づきや予防支援へと繋がられるようにしています。

認知症予防支援では、認知機能維持向上プログラムの研修に参加しました。学んできたプログラムを実際にレクリエーション（風船バレーなど）に盛り込み、普段から予防支援をおこなっています。今後はアセスメントの強化と認知症予防の波及、全年齢に対応したプログラムもおこなっていきます。



## しんねん かい 新年おめでとう会

1月9日に新年おめでとう会をおこないました。新年のレクリエーションとして巨大トントン相撲をおこない、どなたも力強く台を叩かれて白熱した対決が続きました。また、還暦を迎える方に向けてみなさまでお祝いし、笑顔がたくさん溢れる会になりました。



## かいごよぼう 介護予防スキルアップ めざ を目指して

1月17日に、特別養護老人ホーム西長洲荘の介護部次長 嵐田様より、介護予防をテーマに講義をおこなっていただきました。講義の後半には、「こんな時どうする?」といった事例検討をグループワークでおこないました。様々な意見がとびかい、非常に有意義な研修となりました。研修で得た知識を、今後の支援にも活かしていきます。



# セントラル

## 避難訓練



セントラルでは定期的に避難訓練を実施しています。避難訓練時は近くの避難場所の確認をしたり、火災発見時のために消火器の使用方法を練習したり、昨年は災害が多かったことも踏まえて、食料や備蓄品の確認も行なっています。利用者みなさまと日頃からの訓練を通して、災害時に少しでも安心して暮らせるように、これからも努めてまいります。

## ミーティング



ホームかずわではより良いホーム生活にするために「ミーティング」という利用者主体で話し合いをし、ルール設定やそれぞれの想いを話す機会を設けています。共同生活をする為に一人一人が意見を話し、出来たルールはそれぞれがしっかり守られています。最近では帰宅時間を皆で分かる様に外出する際には「帰宅時間をボードに書く」といったルールが出来ました。その他にも自立に向けて「お風呂掃除はそれぞれ入ったら行なう」というルールも決まりました！

## セントラルスタッフへのインタビュー

今回はサポートセンターまつばからセントラルへ異動してきて2年が経過する松尾支援員にインタビューをしました。

Q1. 日中の利用者支援から生活の利用者支援が変わって感じたことは？

A. 改めて一人一人の生活を支えることの大切さや必要さが分かりました。

Q2. ホームでの仕事で嬉しい時や、楽しい時はどんな時ですか？

A. 休日などゆっくりした時間に利用者となわいもない会話をしている時です。

Q3. もっとこうしていきたい！ということはあるですか？

A. イベントなどを実施して利用者が楽しめる休日にしてみたいです！



## 編集後記

福成会だより3月号では新規事業や、新成人、還暦おめでとう会についてご紹介させていただきました。

新規事業については今後の動きに期待です。新成人、還暦おめでとう会についてはこれからも20歳と60歳の両方を事業所でお祝いできると素敵なお思

い出になりそうですね。

平成最後の広報誌になります。次の元号は何になるのか気になりますね。ちなみに私は『元安』と予想しています。みなさまはどうでしょう？

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は5月発行予定です。